

令和2年度(2020年度)～令和4年度(2022年度)高齢者フレイル等予防推進事業の実績

事業内容		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)			
		市単独事業	後期高齢者医療広域連合から受託	後期高齢者医療広域連合から受託			
1	事業の企画調整等	事業全体の企画立案・調整・分析・評価等	直営	直営	直営		
		KDBシステム(※)を活用した地域の健康課題の分析等	直営	直営	直営		
		医療関係団体等との連絡調整	直営	直営	直営		
2	高齢者に対する個別支援 (ハイリスクアプローチ)	吹田市フレイル等予防栄養相談(委託)	利用者数(人)	10	17	20	
		吹田市オーラルフレイル 予防相談 【令和4年(2022年)10月 開始】	電話のみ	実施人数(人)	—	—	30
			訪問・面接	実施人数(人)	—	—	5
		健康状態不明者 アウトリーチ	受診勧奨通知	実施人数(人)	—	965	772
			積極的介入 (訪問のみ)	実施人数(人)	26	—	—
			積極的介入 (アンケート・電話・訪問)	実施人数(人)	—	27	29
3	通いの場等への積極的関与 (ポピュレーションアプローチ)	地域ぐるみでフレイル予防講演会	実施回数(回)	—	2	2	
			延べ参加人数(人)	—	66	191	
		健康相談会	実施回数(回)	—	94	89	
			延べ参加人数(人)	—	778	876	
		低栄養リスクチェック及び低栄養予防教育	実施回数(回)	9	25	27	
			延べ参加人数(人)	74	160	233	
		脳体力測定の実施 【令和4年(2022年)10月開始】	実施回数(回)	—	—	14	
			延べ参加人数(人)	—	—	192	
		出前講座	実施回数(回)	—	8	36	
			延べ参加人数(人)	—	221	910	

※ KDBシステム:国保データベースシステム。国保連合会が保有する健診・医療・介護の各種データを活用して統計情報や個人の健康に関するデータを提供し、保険者の効率的かつ効果的な保健事業の実施をサポートすることを目的として構築されている。